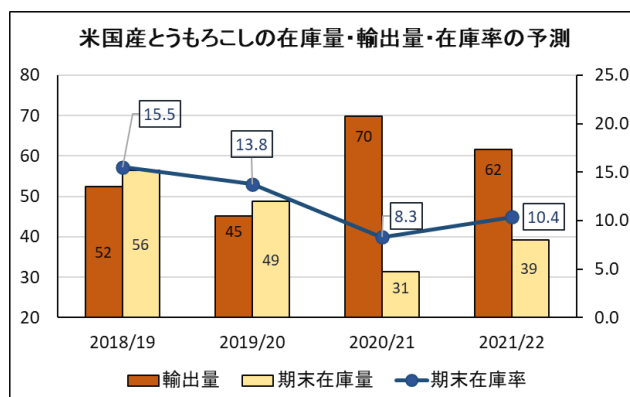
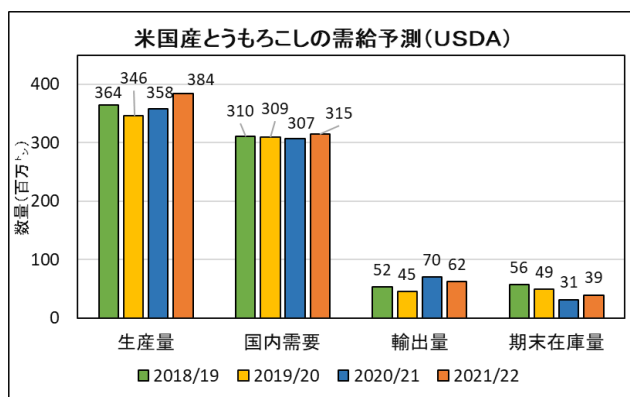


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和4年2月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2021/22（令和3年9月～4年8月）年度の需給予測

- 【生産量】 3億8,394万トﾝ (前月同予測)
- 【単収】 11.11 トﾝ/ha (前月同予測)
(177 ブッシェル/エーカー)
- 【国内需要量】 3億1,523万トﾝ (前月同予測)
- 【輸出量】 6,160万トﾝ (前月同予測)
- 【期末在庫】 3,912万トﾝ (前月同予測)
- 【期末在庫率】 10.4% (前月同予測)
(世界の期末在庫率 25.3%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	5月	6月	7月	8月	9月
とうもろこし (¢/ブッシェル)	697.4	672.4	605.1	552.2	518.6
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	415.6	374.0	360.7	354.7	338.1
為替相場(円/ドル)	108.8	109.5	110.6	109.9	109.9
フレート (ドル/トﾝ)	61.4	62.6	79.0	74.2	74.5

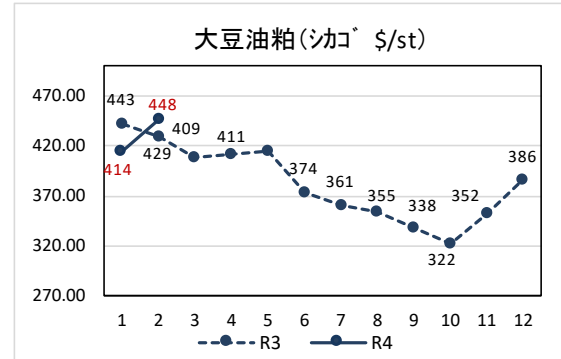
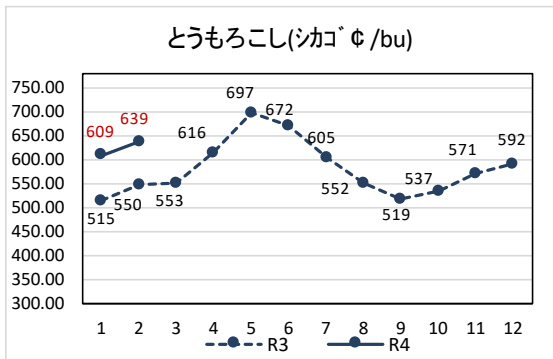
区分/月平均	10月	11月	12月	1月	2月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	536.6	570.9	591.9	609.4	639.0	↑
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	322.4	352.3	385.7	414.3	447.5	↑
為替相場(円/ドル)	111.4	114.0	114.0	114.8	114.8	-
フレート (ドル/トﾝ)	78.2	70.7	69.0	64.6	64.9	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R4.2.21)までの平均値

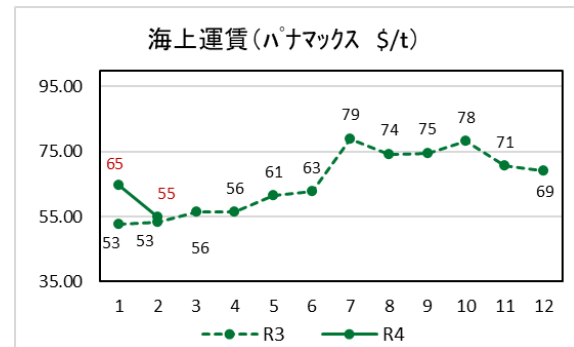
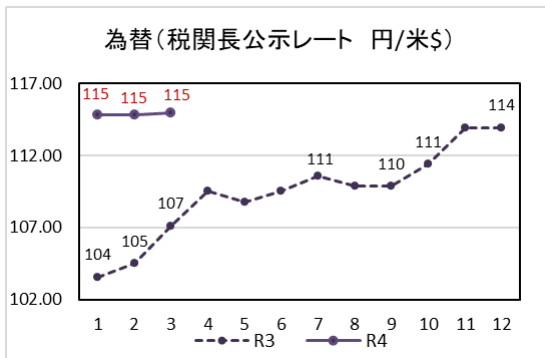
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

